

## 第91回マチコミリサーチ 『できた！につなげよう！来年度に向けた学習について』

ドリームエリア株式会社は、無料の緊急連絡網ツール『マチコミメール』を利用している保護者の方々を対象に、『できた！につなげよう！来年度に向けた学習について』のアンケートを実施いたしました。

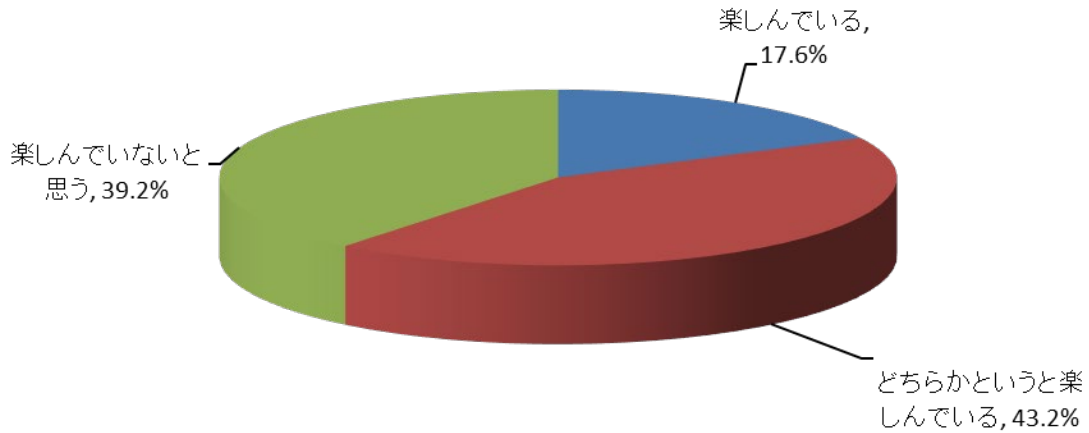
### <調査概要>

調査期間	2022年2月3日(木)～2月8日(火)
調査方法	携帯サイト上のアンケートフォームにて回答
調査対象	全国の幼稚園・保育園・小学校・学童のマチコミメール会員
調査対象数	1,346,734名
有効回答数	14,510件

### <質問項目>

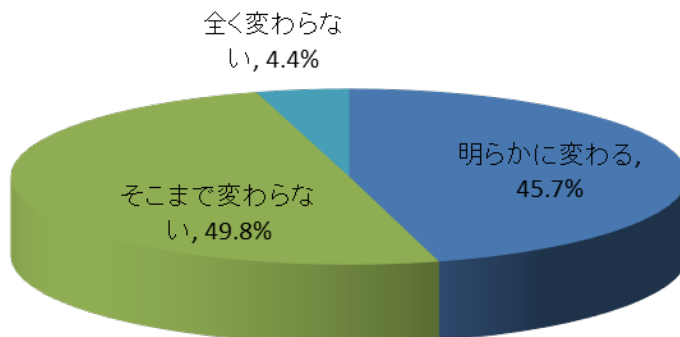
1	お子さまは毎日楽しんで勉強(学習)されていますか？
2	苦手科目・教材と得意科目・教材で学習への姿勢は変わりますか？
3	今年度のお子さまの学習についてはどのような評価をしていますか？
4	今後は「機械的学習」よりも「考える学習」が必要になると思いますか？
5	お子さまが勉強を好きになるうえでどんな先生に教えて欲しいと考えますか？

**質問1: お子さまは毎日楽しんで勉強(学習)されていますか？**



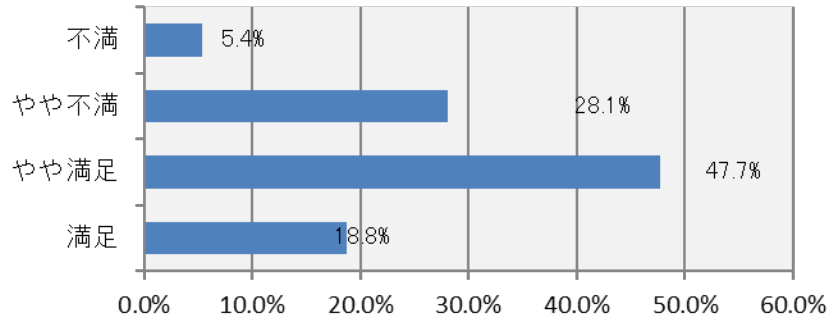
「楽しんでいる」「どちらかという楽しんでいる」を合わせると6割程度となりました。やらなければならないという義務感で勉強に取り組んでしまうと、やる気も起こりにくくなり楽しんで勉強することが難しくなってしまいます。勉強に対してお子さまが自ら興味を持って取り組めるよう工夫していきたいところですね。

**質問2: 苦手科目・教材と得意科目・教材で学習への姿勢は変わりますか？**



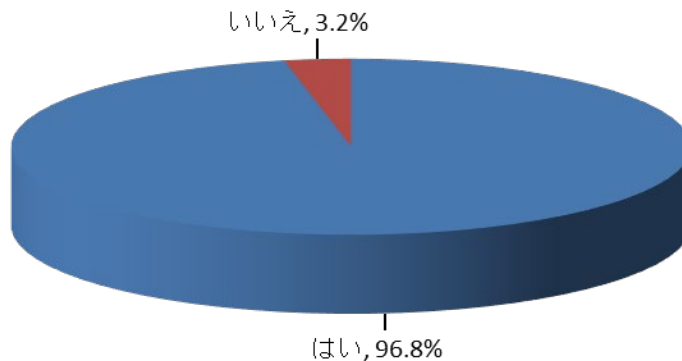
「明らかに変わる」「そこまで変わらない」と回答された方がそれぞれ半数程度を占める結果に。苦手科目によって学習への姿勢が変わる場合には、小さな「できた」という体験を増やしていくことが重要です。少しずつでも確実に、お子さまが勉強の成果を体感し自信に繋げることができるようご家庭でもサポートしていきたいですね。

**質問3:今年度のお子さまの学習についてはどのような評価をしていますか？**



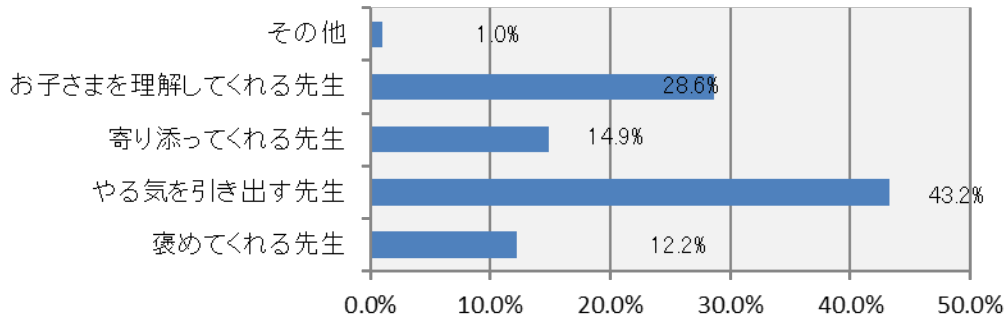
「やや満足」「満足」の順に回答された方が多く、全体の7割近くを占めました。昨年度に続きコロナ禍による影響から、分散登校の実施など普段とは異なる学校生活が続きましたが、その中でもきちんと学習に取り組まれたお子さまが多くいらっしゃる印象です。

**質問4: 今後は「機械的学習」よりも「考える学習」が必要になると考えますか？**



大半の方が「考える学習」が必要になると考えているようです。内容について自らきちんと考え理解することで、機械的学習にはない「本質的な理解」を身につけることができるようになります。新年度に向けてお子さまの学習スタイルを見直すきっかけにしてみたいはいかがでしょうか。

**質問5: お子さまが勉強を好きになるうえでどんな先生に教えて欲しいと考えますか？**



「やる気を引き出す先生」「お子さまを理解してくれる先生」の順に多い結果となりました。勉強を好きになる要因は様々ですが、「これまで出来なかったことが出来るようになった」という成功体験は勉強を好きになるための大きなきっかけになります。学習への姿勢を向上させるためにもお子さまに合った「きっかけ作り」を考えていきたいですね。

## まとめ

アンケートの結果から、今年度のお子さまの学習状況について評価されている方が多いらっしゃる一方、得意科目と苦手科目によって勉強へ取り組む姿勢が変わってしまうお子さまが過半数近くいる実状も明らかになりました。

誰でも1つは持っている苦手科目ですが、「勉強の内容がわからない」「問題の解き方がわからない」といって問題を放置してしまうと苦手意識はどんどん強くなっていってしまいます。しかし、勉強への苦手意識を克服できれば自分から進んで勉強したくなり学習効率は大きく向上するはず。

苦手な科目でも簡単な問題から少しずつ取り組んでいき、問題が分かった時の「できた!」「わかった!」という成功体験を増やしていくことが苦手意識克服に向けた第一歩となり、苦手科目が得意科目になる大きなきっかけになるのではないのでしょうか。

春休みを目前に控えた今の時期、学習の振り返りをするには絶好のタイミングです。新学期のスタートダッシュを上手く切れるように苦手科目に対する勉強方法や学習環境を見直してみたいかがでしょうか。